

東京電力福島第一原発事故から9年

東電関係者の講演はゼロネット **初**



元 東京電力エンジニアで、「告発」を著した

蓮池 透さんが縦横に語ります

原発再稼働を考える 市民のつどいのご案内

◇日時：3月22日(日)
13時30分～

◇会場：アオーレ長岡 ホールB・C
(入場無料)

*詳しくは同封の
チラシをご覧ください。



東京電力福島第一原発事故から間もなく9年になりますが、今なお収束・復興には程遠く、被災者の苦しみが続いています。

一方、政府は被災者支援の打ち切りや縮小を次々行い、原発事故を「終わったもの」「なかったもの」にしようとならっています。

お誘いあわせ、ご参加を！

柏崎刈羽原発再稼働の動きが予断を許さない中での「市民のつどい」です。蓮池さんは柏崎市出身。元東電社員としての視点からの原発のお話を直接聞けるめったにないチャンスです！

事故の教訓を思い起こし、原発再稼働について改めて考える機会にしましょう。

原発映画のお知らせ

◆ドキュメンタリー「祝の島」
3月14日(土) 18時～
会場：トモシア
アジア映画祭主催

◆ Fukushima 50
フクシマフィフティ
3月6日(金)～ 全国ロードショー
Tジョイ長岡

お名前をお知らせください

1月21日に東神田郵便局から会員更新の年会費1,000円を振り込んでくださった方。お名前が書いてありませんでした。事務局にご連絡を！

広島高裁は1月17日、四国電力伊方原発3号機について「運転してはならない」とする決定を出しました。

決定理由の一つは、地震の危険性についてです。原発の敷地から2キロ以内に活断層がある可能性は否定できず、四国電力の調査も不十分であるとしました。

もう一つは、火山の危険性についてです。阿蘇山の大規模噴火による火山灰の影響が過小評価されていると指摘。再稼働審査で伊方3号機を合格させた規制委員会との判断も不合理だとしました。

決定直後「速やかに不服を申し立てる」としていた四国電力。トランプ大統領で当面見送るとのこと。司法からの指摘を真摯に受け止めて、再稼働せずこのまま廃炉を決断すべきです。

伊方原発運転差し止め 広島高裁再び仮処分決定！

【原発事故から8年11ヶ月】福島を忘れない！アオーレ前街頭宣伝行動にご参加を 2月11日(火・休) 12時00分～

原発ゼロ長岡市民ネットニュース

第97号 2020年2月3日発行

連絡先 広井洋子 長岡市寿2-5-15
電話・FAX 0258-24-2870
佐藤 090-4925-3707